



# 自由の木 (1976)

パブロ・ネルーダ 原詩  
大島博光 訳  
林 光 作曲

Sop. Alto Ten. Bass

こ の きを みよ ざわめくじゅうのき

の きを みよ ざわめくじゅうのき

じん みの きを

こ の はが じゅえきから わきでる ように

じゅうの せんしは だいちから うまれる

ー かぜが ふけば ざわめき うれたたねは

ふたたび ー だいちにかえる

ふたたび ー だいちにかえる

ー のきをみ

ー のきをみ

ざわめくじゅうの き じん みん

ざわめくじゅうの き じん みん

のきをー のきをみ

のきをー のきをみ

ー ー ー

ー ー ー

# 自由の木

バプロ・ネルダ 原詩  
林 大 博 光 訳  
光 作 曲

この木を見よ ざわめく自由の木  
人民の木を  
木の葉が樹液から 湧き出るように  
自由の戦士は 大地から生まれる  
風が吹けばざわめき  
うれた種は再び大地にかえる

チリの詩人バプロ・ネルダの長詩『解放者たち』(大衆博光訳)のなかから、一部を抜き出して作曲  
一九七六年十一月四日、三多摩青年合唱団により初演